



サービス説明書

株式会社 ポラリファイ

2017.12.04

サービス概要(1/2)

Polarifyのサービスは御社のホームページやスマホアプリで簡単に生体認証のログインができるようになるサービスです。生体認証はユーザーをID/PWの管理から解放し、また複数の生体情報を組み合わせることで高いセキュリティを実現することが可能になります。それによりユーザーが御社のサービスへスムーズにアクセスできるようになり、より多くのユーザーに使って頂けるようになります。



サービス概要 (2/2)

こんな事業者の方にオススメ



自社のサイトやスマホアプリの利用者を増やしたい

- ID/PWの作成が手間でユーザーが増えない
- 登録していたユーザーがID/PWを忘れて離脱している



複数のオンラインサービスを1つの認証で使えるようにしたい

- サービス毎に異なる認証基盤を統一してユーザーの利便性を向上したい
- アプリだけでなく、Webブラウザからのログインにも生体認証を導入して安心・安全なサービスを提供したい



グループ会社などで展開されているオンラインサービスも1つの認証で使えるようにしたい

- 親和性が高いグループ会社のサービスでも認証を統一することでユーザーにより高い付加価値を提供したい
- グループ会社から新しいサービスをリリースする際にも認証を共通化することでユーザー利便性を上げたい

特徴／メリット(1/2)

Polarifyアプリとの連携には下記のような特徴／メリットがございます。

ユーザーとの接点を広げることができる

Polarifyアプリは生体認証機能を提供するだけでなく、認証を通して多くの事業者さまとその事業者さまのユーザーを繋ぐ場所を提供しています。連携事業者さまどうしでのユーザーの相互送客や、情報提供を行うことで新規ユーザーの獲得、既存ユーザーへの更なる付加価値の提供が可能になります。

Polarifyアプリの生体認証の特徴

生体認証は記憶に頼らない、キーボード不要といった利便性の高い認証方法であり、ID/PW忘れによるサービス離脱などの対策としても有効です（* 別頁「アンケート結果」ご参照）

加えてPolarifyアプリでは複数の生体認証を使えることから、シーンに応じた生体認証の選択や、複数の生体情報を組み合わせた認証による高いセキュリティの実現、またどんなスマホ端末でも生体認証が使えるようになるといった多くのメリットがございます。また新しい生体認証技術が開発された場合、Polarifyにてその技術の安全性、利便性の検証を行い随時採用していきます。新しいスマホ端末についても同様にPolarifyにて対応していきます。

特徴／メリット(2/2)

Polarifyアプリとの連携には下記のような特徴／メリットがございます。



連携が簡単で、運用負担が少ないことから自社サービスへの投資に集中できる

Polarifyアプリとの連携は当社が提供するSDK(Software Development Kit)を御社サービスに組み込んで頂くことでスピーディーに実現できます。

また生体情報による認証技術部分についてはPolarify側で構築・運用管理を行うため、事業者さまは自社のサービスの向上に集中することができます。



セキュリティ強化

従来のID・PW入力を廃止する事でフィッシングやリスト型・総当り攻撃対策強化を実現することができます。

(参考)アンケート結果

【ユーザーの声(1,000名にアンケートした結果)】

- | | |
|--|-------|
| ➤ サービスを申し込む際に、新しいパスワードが増えるのが嫌で、登録を止めた | 58.6% |
| ➤ サービスを利用しようと思ったとき、ID/PWを忘れていたことがある | 86.3% |
| ➤ ID/PWを忘れた場合、再発行せずに利用を諦めた、もしくは、他社の類似サービスを利用した | 24.0% |
| ➤ 認証方法として、ID/PWよりも使い易い方法を求める | 72.3% |
| ➤ 生体認証を使ってみたい | 65.0% |

基本情報

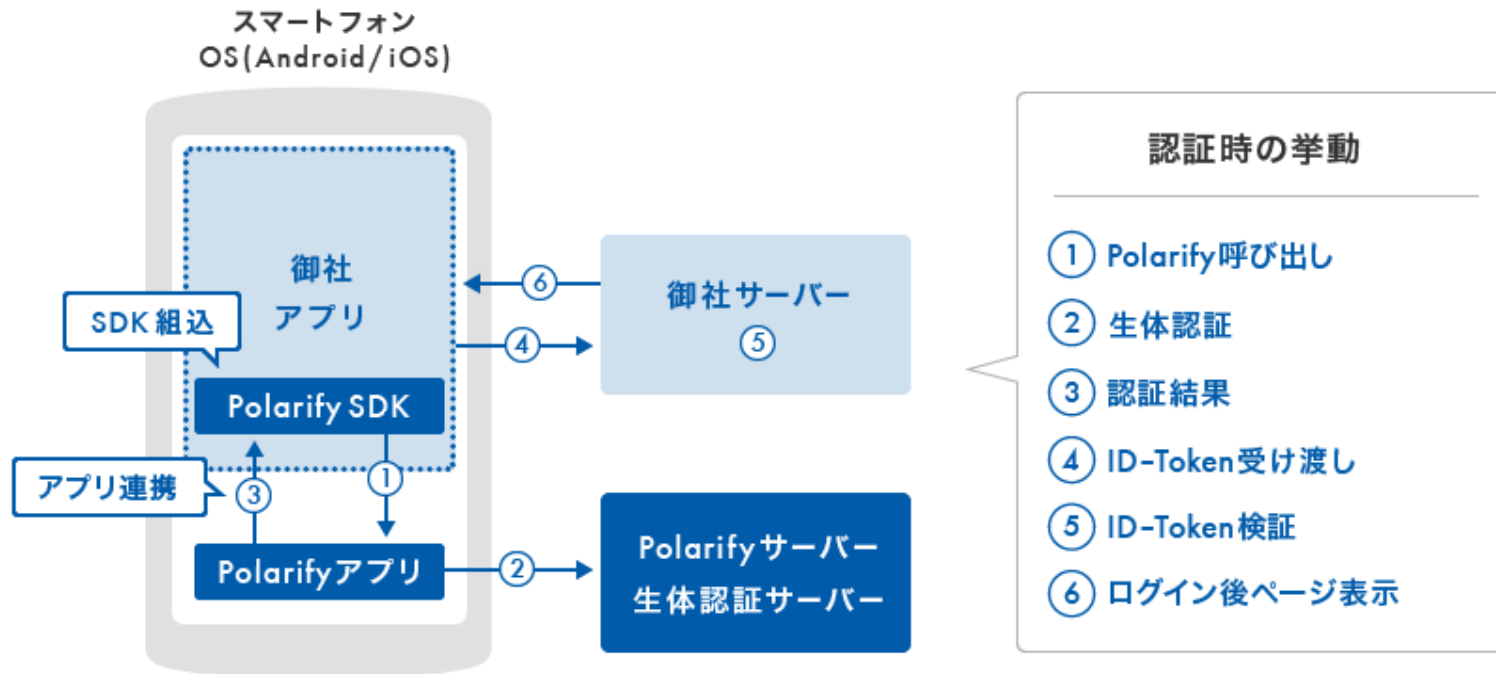
Polarifyアプリ	稼働端末	Android5.0以降が搭載された端末 iOS8.1以降 (iPhone5S以降に発売された) 端末
	提供生体認証	指紋 (読取センサー内蔵端末)、顔、声 * 随時他の生体認証についても追加予定 * 指の認証を使える機種: https://www.polarify.co.jp/users/faq/
	サービス提供時間	24時間365日
	コールセンター 受付時間	24時間365日
連携可能対象サービス (事業者様のサービス)	スマホアプリ (Android OS, iOS) Webブラウザサービス (IE, Edge, Safari, Chrome, Firefox)	

連携方式・インターフェイス仕様(1/4)

アプリ連携方式 (ID-Token方式)

御社アプリで生体認証を実施し、Polarifyアプリから返却されるID-Tokenを用いてサーバーへのログインを行う方式です。

* 本方式では御社アプリ内にログイン情報を保持する必要がありません。



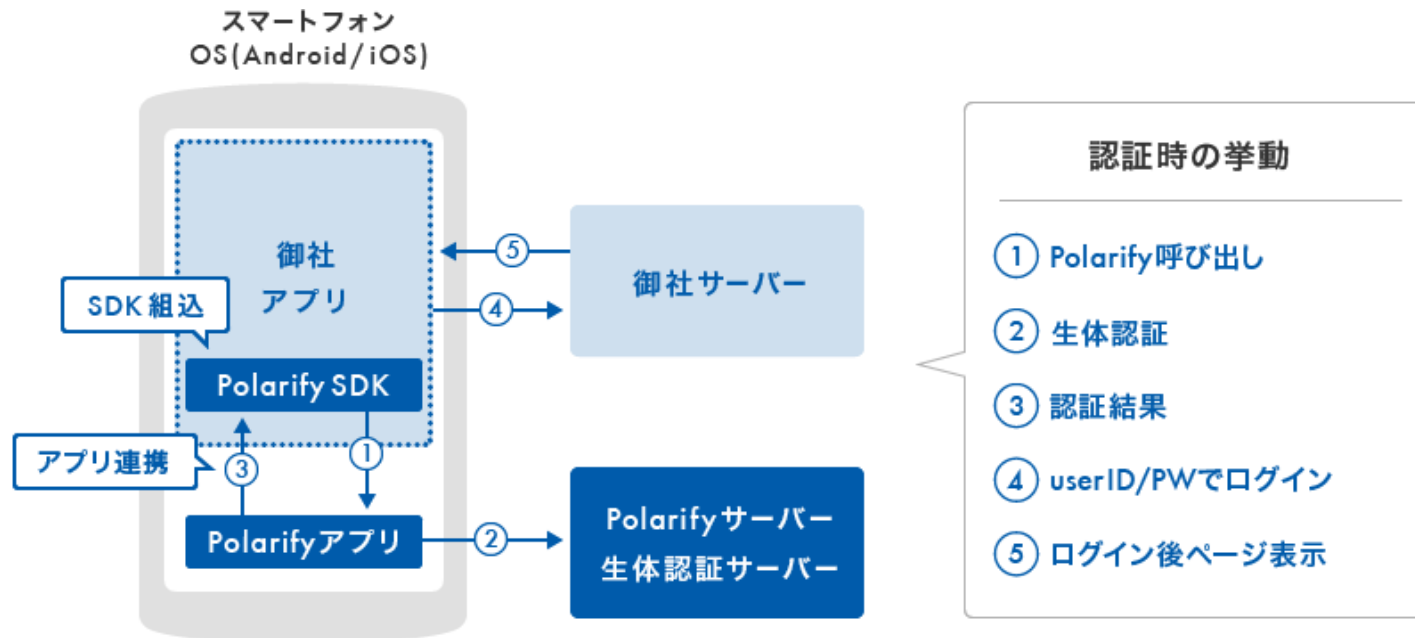
連携方式・インターフェイス仕様(2/4)

アプリ連携方式 (ID/PW方式)

御社アプリで生体認証を実施し、生体認証結果を御社アプリ内の認証判断に利用します。サーバーへのログインはアプリ内に保存されたID/PWで行う方式です。

* 御社アプリ内でID/PWを保存している場合は本方式を用いることで御社アプリと御社サーバー間のインターフェイスを変更する必要がなく、サーバー側の改修が不要となります。

* ブラウザでPolarifyと連携する場合は別途開発が必要になります。

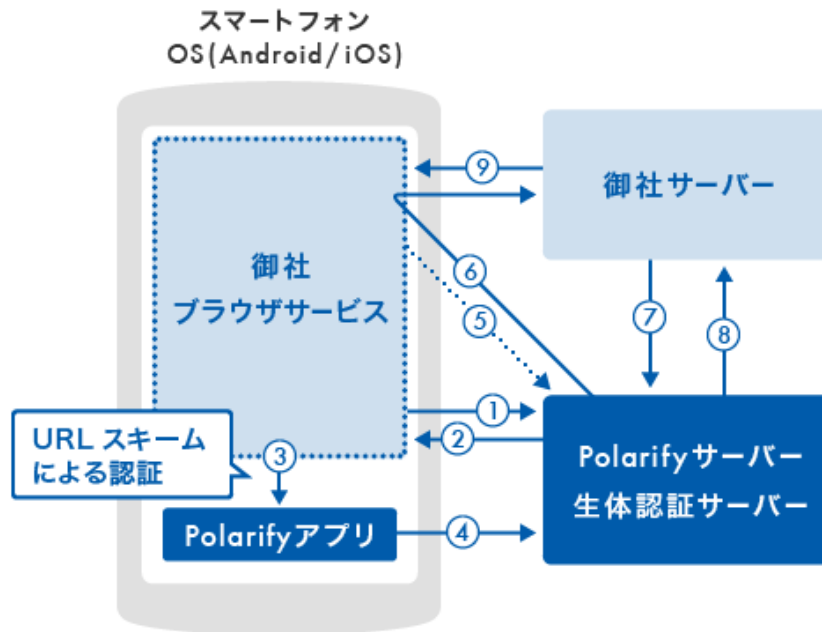


連携方式・インターフェイス仕様(3/4)

ブラウザ連携方式(モバイル版)

モバイルブラウザからURLスキームによる生体認証を実施し、Polarifyアプリから返却される確認コードを用いて御社サーバーでID-TokenをPolarifyサーバーへ取得する方式です。

* ブラウザにID/PWの残さないため高いセキュリティでのログインが実現できます。



- 認証時の挙動
- ① Polarifyログイン画面 (ブラウザ)要求
 - ② アプリ起動画面表示
 - ③ Polarifyアプリ起動
 - ④ 生体認証
 - ⑤ 認証結果確認(ポーリング)
 - ⑥ 認可コード受領
 - ⑦ ID-Token要求
 - ⑧ ID-Token取得
 - ⑨ ログイン後ページ表示

連携方式・インターフェイス仕様(4/4)

ブラウザ連携方式(PC版)

PCブラウザに表示したQRコードをPolarifyアプリでスキャンすることで生体認証を実施し、Polarifyアプリから返却される認証コードを用いて、御社サーバーでID-TokenをPolarifyサーバーへ取得する方式です。

* ブラウザにID/PWの残さないため高いセキュリティでのログインが実現できます。

